



基本構想(案)について

パブリックコメントを実施します！

みなさまのご意見をお寄せください。
実施期間、方法などについては、
糸満市ホームページでお知らせします。
問い合わせ 行政経営課行政経営係
☎840-8193

パブリックコメントとは

市の基本的な計画や条例などについて、立案や見直し段階で、市の提案内容を公表して、広く市民などから意見を募集することです。提出された意見を取り入れることができるのか検討・公表することで、意思決定の透明性を確保することができます。

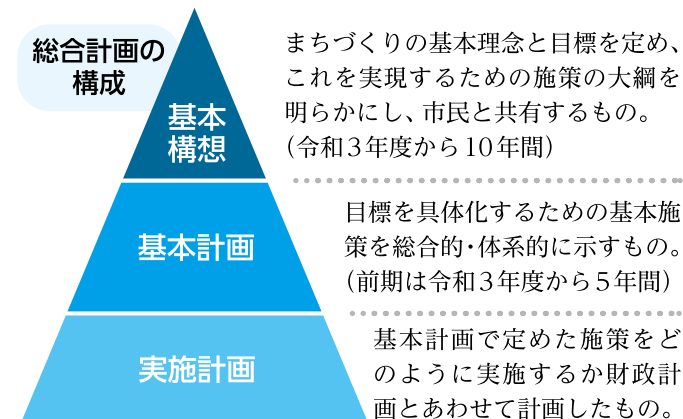
糸満市第5次総合計画・第2次総合戦略を策定中です！

糸満市ではこれまで、第4次総合計画と糸満市人口ビジョン・総合戦略を策定し、まちづくりに取り組んできました。

これらの計画が令和2年度に計画期間を終了するため、新たに第5次総合計画と第2次総合戦略を策定します。

総合計画とは

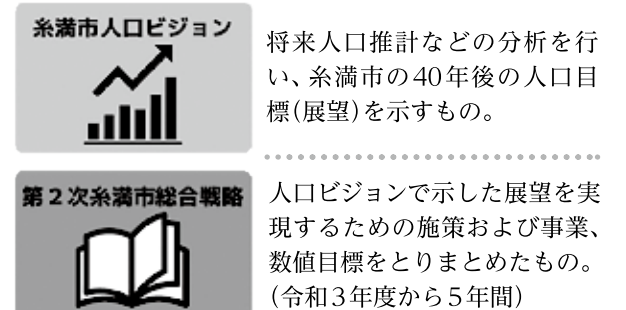
総合計画とは、あるべき将来像に向けた10年間の市政運営全体についての指針です。



総合戦略とは

人口ビジョン・総合戦略とは、来る人口減少社会に向けた戦略を定めるもので、重点を置く取り組みを絞り込むことになります。

人口ビジョン・総合戦略の構成



●これからのまちづくりのポイント(課題)

人口減少・超高齢化の速度を抑える

糸満市は、今はまだ人口微増傾向にありますが、何も施策を講じないと、今後人口減少時代に突入すると試算されています。その対策として、生産年齢人口を増やすため、子育て支援策、雇用・産業振興策などの施策を講じていく必要があります。

持続的な社会への変革

私たちと子孫が健やかで有意義な人生をおくるためには、どこかの自然環境や誰かほかの人、または未来に負担を押し付けない、健全で持続的なシステムが必要です。そのためにSDGsも織り込んだ総合計画とします。

災害に強いまちづくり・ひとづくり

台風など常態化している自然災害に対して、まちづくり・人づくりの両面から着実な備えが必要です。また大地震や津波、感染症など想定外の大きな災害への対策も整えていく必要があります。

技術革新

人口減少や高齢化による人材不足、インフラの老朽化、情報化社会の進展スピードに適切かつ柔軟に対応するには、より積極的に新しい技術を活用して、市の発展の原動力にしていくことが望まれます。

多様性を強みに

多くの国内外の観光客が訪れ、外国籍の市民も増えています。ジェンダーや障がいなど、さまざまな有形無形のバリアを乗り越え、誰もが活躍できる社会づくりが必要になっています。

自立と協働のさらなる推進

足腰の強い経済づくりと、健全な市政運営が求められます。地域コミュニティも弱体化のきざしがみられ、協働の土台がゆらぐ懸念があります。糸満アイデンティティ確立のためにも歴史・文化・誇りを受け継ぎます。

●ワークショップで市民の声を集めました！

基本構想(案)の策定にあたり、市民を対象にしたワークショップを令和元年10月～11月にかけて実施しました。中学生から大人まで総勢166人が糸満市の将来像について話し合う「地域ワークショップ」と、財政シミュレーションをとおして市の将来を考える「全体ワークショップ」を開催し、多くの意見をいただくことができました。

